

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | 多機能型通所支援事業所リアンジュ                                                                                                                                     |    |     | 公表日                                                  |                                                                  | 令和7年 |  | 3月 |  | 11日 |  |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------|--|----|--|-----|--|
|          |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                              | 課題や改善すべき点                                                        |      |  |    |  |     |  |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | 7  | 1   | 静養スペースや広めの活動スペース個別で活動できる個室があり用途によって活用できる。            | バギーを使用している児童の利用が多い時はバギーの置き場がなく狭く感じる時がある。                         |      |  |    |  |     |  |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | 7  | 1   |                                                      | 入浴する児童が多い為、療育活動が手薄になってしまうと感じる事が多い。                               |      |  |    |  |     |  |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | 7  | 1   | 施設内がバリアフリーになっている。                                    | 倉庫など物を隠す場所がない為ハンモック等片付けが難しい物そのまま床においてあり歩行できる多動の利用者は転倒のリスクが高いと思う。 |      |  |    |  |     |  |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | 8  | 0   | ・何も置かなず静養できる部屋がある。<br>・換気、加湿、湿度の調整を行っている。            |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | 8  | 0   | クールダウンや利用者の状況に応じて個別の活動、体調不良時に活用出来る個室が確保されている。        |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | 6  | 2   |                                                      |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | 8  | 0   |                                                      |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | 7  | 1   | 職員会議を実施している。                                         |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | 6  | 2   |                                                      | 外部評価は行われていると思うが業務改善につながっているのかは分からない。                             |      |  |    |  |     |  |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | 8  | 0   | 月に1回の内部研修やスキルアップのための研修に積極的に参加し、職員が他職員との共有のため報告を実施。   |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | 8  | 0   |                                                      |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | 8  | 0   | カンファレンスを実施している。                                      |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | 8  | 0   | 多職種で会議に参加し支援方法を検討している。                               |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | 8  | 0   | 会議に参加していない職員にも口頭や書面で伝達し、支援を共有、実施している。                |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | 7  | 1   | 行動記録用紙などを活用し日々の行動や発言などインフォーマルなアセスメントを個別に行い支援に活かしている。 |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8  | 0   |                                                      |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 8  | 0   |                                                      |                                                                  |      |  |    |  |     |  |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                             | 7  | 1   | 月案を作成する際、個々で工夫した活動を考えたり毎日同じ活動にならないよう曜日ごとに活動内容を変えている。 | 日々の活動が一定化してしまい工夫が必要であると感じる。                                      |      |  |    |  |     |  |

|              |    |                                                                                    |   |   |                                                                           |                         |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 供            | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                          | 8 | 0 |                                                                           |                         |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 8 | 0 | 支援開始前の朝の申し送りで前日の様子なども情報共有し支援方法について周知している。                                 |                         |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 8 | 0 | 気付いた事改善点などの共有している。                                                        |                         |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                             | 8 | 0 | 業務日誌や強度行動障害の記録を毎日作成し日々の支援内容を記録し改善につなげている。                                 |                         |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 8 | 0 | 定期的にモニタリングを行っている。                                                         |                         |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。                                    | 8 | 0 |                                                                           |                         |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 8 | 0 | 数枚の写真カードから選択したり、話す事の出来ない利用者でも活動を選択できるようにしている。                             |                         |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 6 | 2 | 新規利用児童を受け入れる前に担当者会議を行った。                                                  | サービス担当者会議が行われているかわからない。 |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 8 | 0 |                                                                           |                         |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 8 | 0 | 急な体調不良などで職員が足りない時は家族に連絡し調整を行っている。                                         |                         |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 6 | 2 |                                                                           |                         |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 8 | 0 | 同法人内の生活介護へ移行する際は情報共有だけでなく、体験利用の機会を設けている。<br>ケアファイルを使用し情報提供、必要な情報収集を行っている。 |                         |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 3 | 5 |                                                                           |                         |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                             | 3 | 5 | 地域の高校生がボランティアに来て一緒に活動した。                                                  | 交流の機会がない。               |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                            | 2 | 6 |                                                                           |                         |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 8 | 0 | 送迎時、状況を伝えたり家庭での状況を聞き取るなどを情報共有を行っている。                                      |                         |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 3 | 5 |                                                                           | 家族が参加できる研修は実施していない。     |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                               | 8 | 0 | 契約時に説明を行っている。                                                             |                         |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 8 | 0 | 面談を行っている。                                                                 |                         |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                         | 8 | 0 | 個別支援計画の説明を行い同意を得て実施している。                                                  |                         |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                      | 8 | 0 | 個別面談時に家族の悩み事等を聞き取り、話し合う機会を設けている。                                          |                         |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                    |  |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------------------|--|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 6 | 2 | 今年度より保護者会を実施しており今後も継続して実施する予定で企画している。              |  |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 8 | 0 |                                                    |  |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 8 | 0 | 広報誌を発行し配布している。<br>長期休み中の様子もおたよりにし発行している。           |  |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 8 | 0 |                                                    |  |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 8 | 0 |                                                    |  |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 8 | 0 | 昨年夏祭りを実施し地域の方々も招待した。                               |  |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 8 | 0 | 避難訓練や職員間での机上シュミレーションを実施。                           |  |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 8 | 0 | 年に数回必要な訓練を実施している。                                  |  |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 8 | 0 | 服薬情報、てんかん発作の対応などの確認をしている。フェイスシートに掲示している。           |  |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 8 | 0 | アレルギー食対応をしている。                                     |  |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 8 | 0 |                                                    |  |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 7 | 1 |                                                    |  |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 8 | 0 | ヒヤリハットや事故報告書を上げ全員が回覧したり委員会会議時に事例をあげ改善策を話合っている。     |  |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 8 | 0 | 内部研修を行ったり、虐待になっていないかを職員で振り返る機会を設けている。<br>研修の機会がある。 |  |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | 8 | 0 |                                                    |  |